マイクロシステムの ロボティクスへの応用

平井 慎一 立命館大学ロボティクス学科

ロボティクスとは?







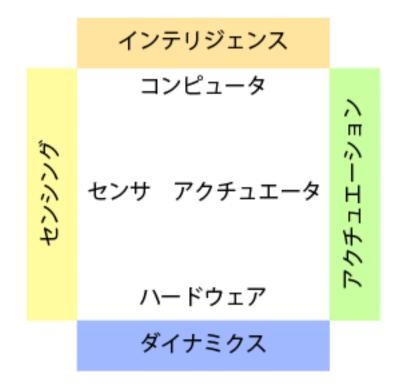






ロボティクスとは?

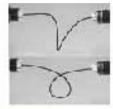
Intelligent connection from perception to action (Winston, Brady 1980)



ロボティクスとは?

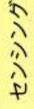






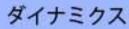
インテリジェンス





コンピュータ











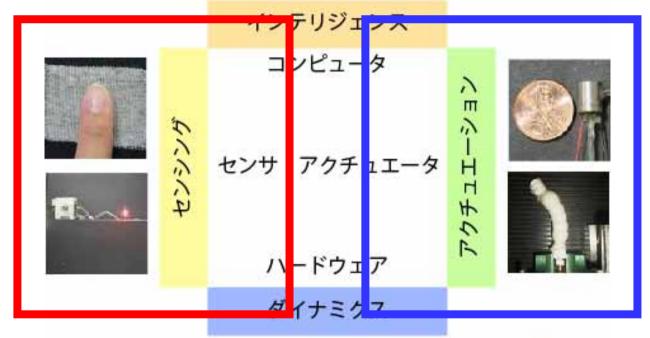






ロボティクスにおけるマイクロ技術











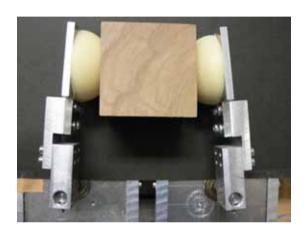


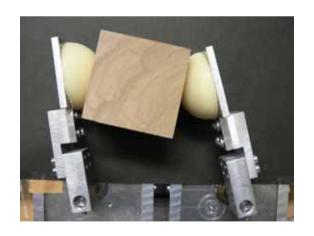
ロボティクスにおけるマイクロ技術

- ✓ マイクロフォースモーメントセンサによる滑り検出
- ✓ 無拘束ポペット弁の圧力制御
- ✓ マイクロパーツフィーディング

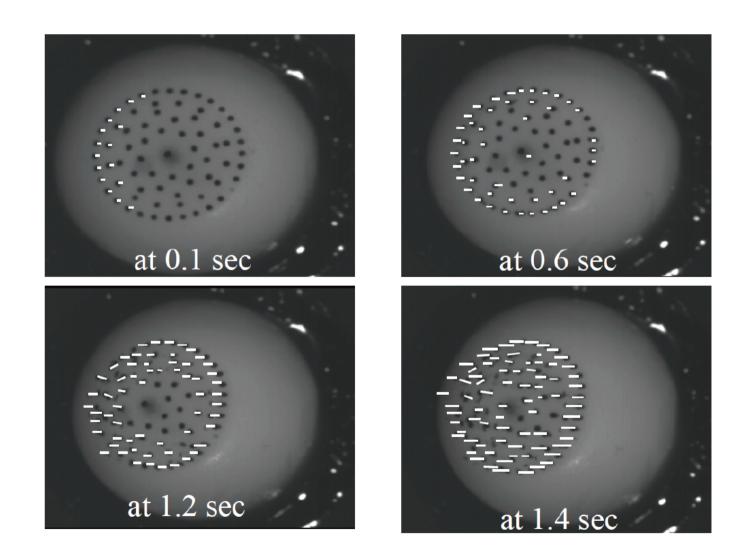
柔軟指操作







局所滑りと全体滑り

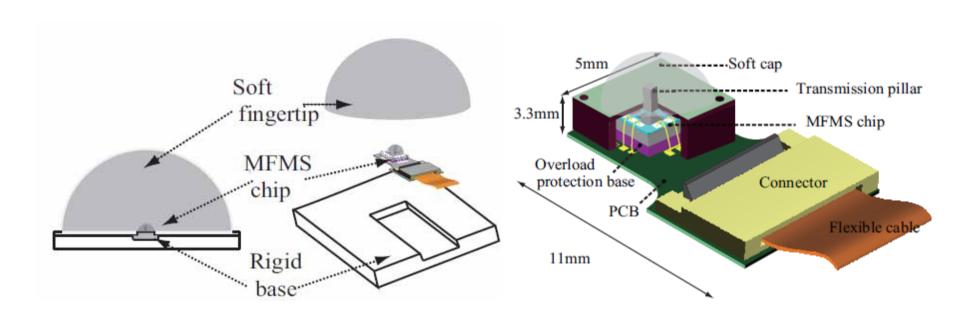


局所滑りと全体滑り





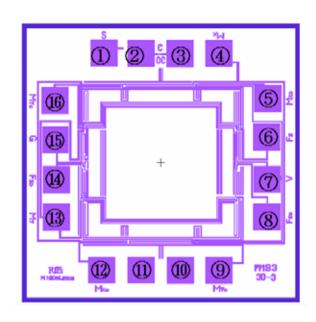
マイクロフォースモーメントセンサ

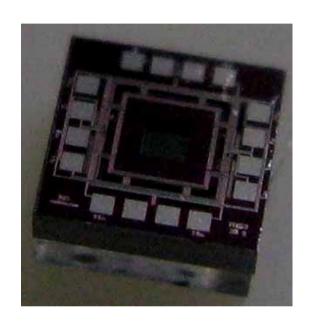


components Fz, Mx, My

Ho, Dao, Sugiyama, and Hirai, Development and Analysis of a Sliding Tactile Soft Fingertip Embedded with a Microforce/Moment Sensor, IEEE Trans. on Robotics, 27-3, 2011

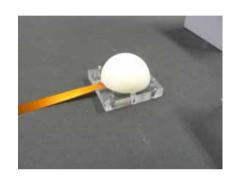
マイクロフォースモーメントセンサ

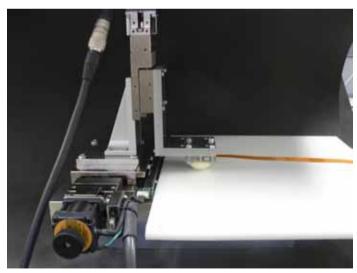


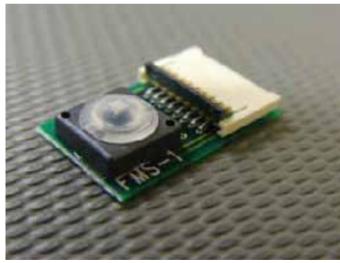


	MFMS chip characteristics
Volume (mm3)	2 x 2 x 0.5
Outputs	Fz (N), Mx (N.mm), My (N.mm)
Piezoresistors	16
Supply Voltage (V)	2

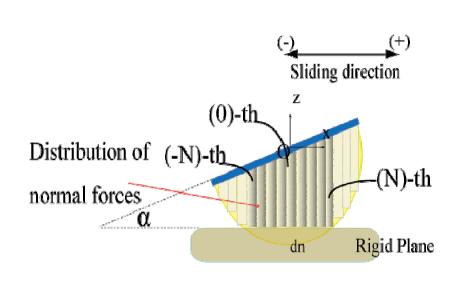
マイクロフォースモーメントセンサ

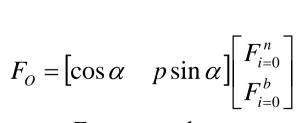




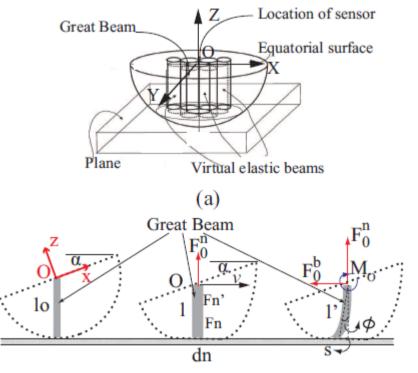


解析モデル





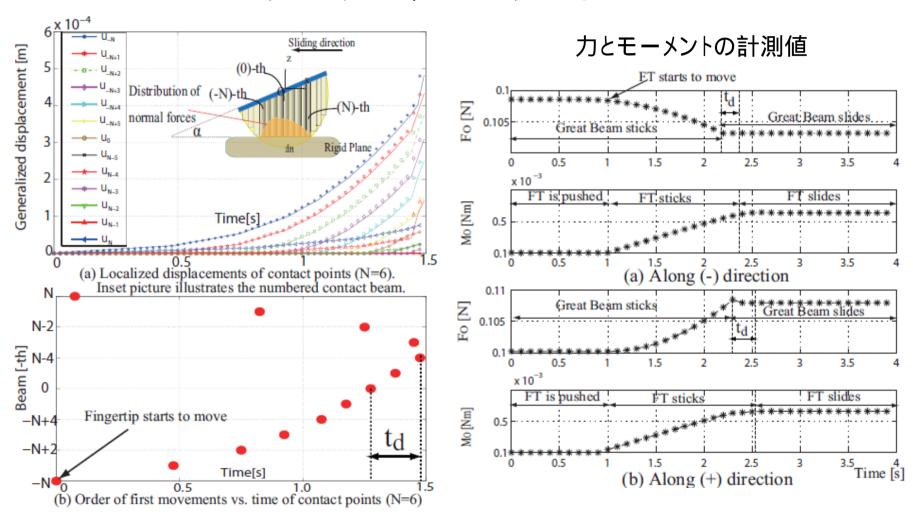
$$F_0^n = \frac{Es_0}{l_0} (l_0 - \frac{l}{\cos \phi}) \quad where: \quad \phi = \arctan \frac{s(t) - u_0(t)}{l}$$



(b-1) Free state (b-2) Pushing (b-3) Sliding

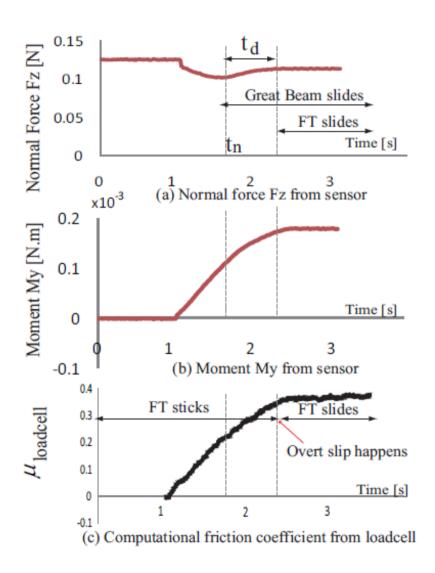
$$\phi = \arctan \frac{s(t) - u_0(t)}{l}$$

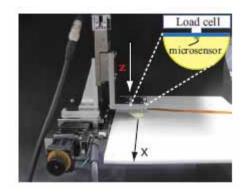
シミュレーション



シミュレーションにより遅れ ta が存在することが判明

シミュレーションと実験



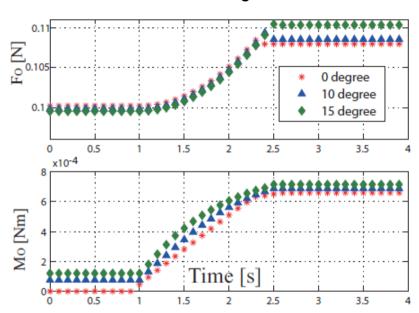


Velocity [mm/s]	t_d [s]
0.5	3.2
1	2.0
2	0.7
3	0.43
4	0.31
5	0.2

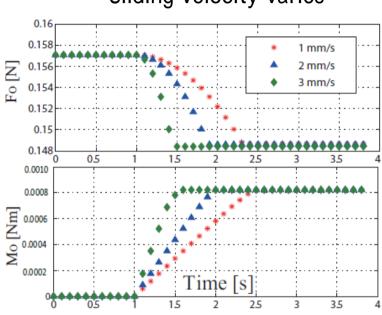
遅れ ta により滑りを検出

シミュレーション



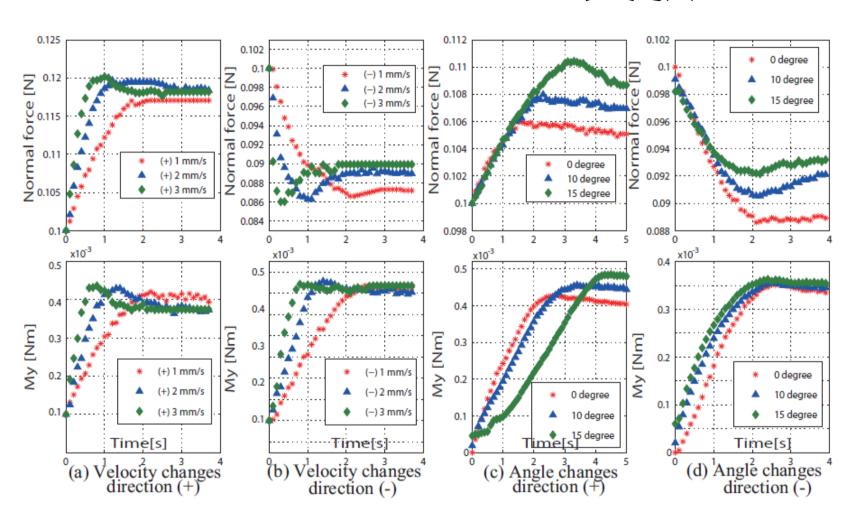


Sliding velocity varies



ANSYS によるシミュレーションも同様の結果を示す

シミュレーションと実験



結論

- ✓ マイクロフォースモーメントセンサを指の中央に配置
- ✓ 全体滑りに先立ち,センサが反応
- ✓ 局所滑りを検出することが可能

実際は...

- ✓ 1996年 ロボティクス学科設立
- ✓ 杉山教授,田畑教授(現 京都大学),小西教授
- ✓ 小さい力センサを作れないか?
- ✓ 2004年ごろから杉山研究室と本格的な共同研究
- ✓ 2006年 国際会議発表
 Fujii, Inoue, Dzung, Sugiyama, Hirai, Proc. IEEE Sensors, 2006
- ✓ 2011年 論文

空気圧駆動

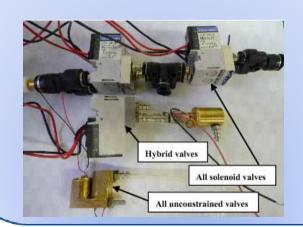


➤ Pneumatic valves

□Pressure : 0.2~0.5 MPa

□Flow rate : 2.5 L/min~

□Compact size



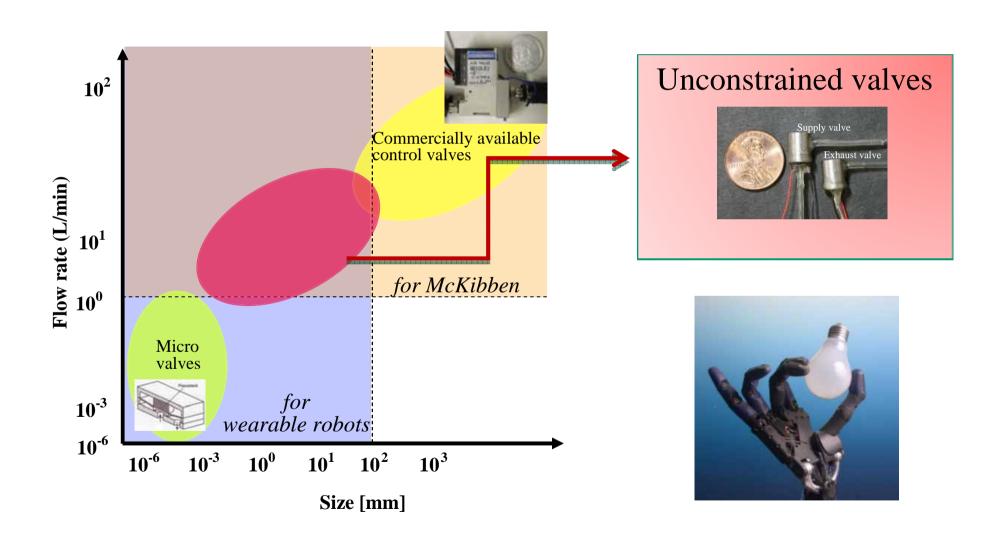
空気圧駆動



空気圧駆動

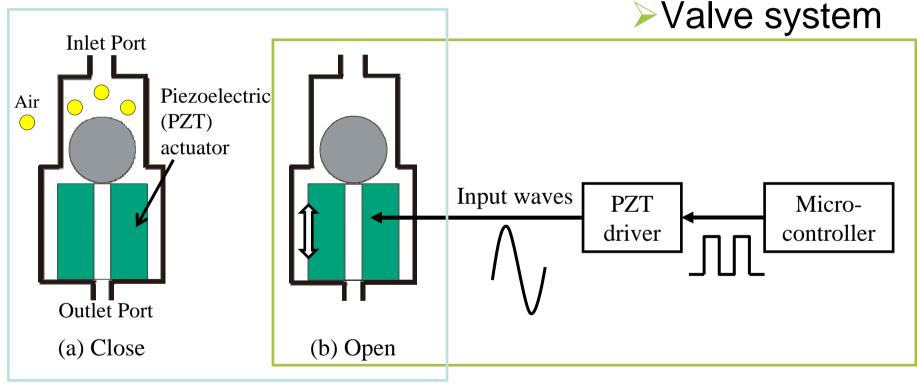


空気圧弁の現状



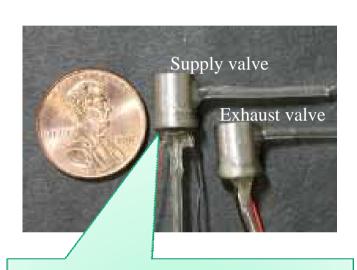
無拘束ポペット弁の原理

➤ Basic model



Sumadi, Hirai, and Honda, Miniaturized Unconstrained On-Off Pneumatic Poppet Valve - Experiment and Simulation -, IEEE/ASME Trans. on Mechatronics, 14-5, 2009

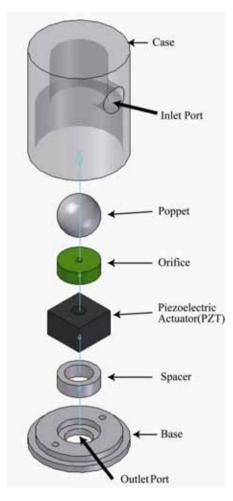
無拘束ポペット弁のプロトタイプ

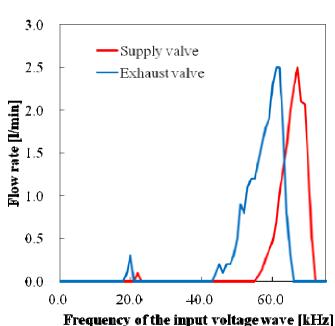


• Size : ϕ 7 × 9 mm

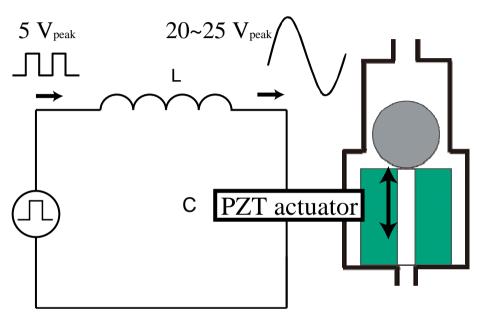
• PZT: 3 × 3 × 2 mm

• Orifice hole: ϕ 0.5 mm





無拘束ポペット弁の駆動回路



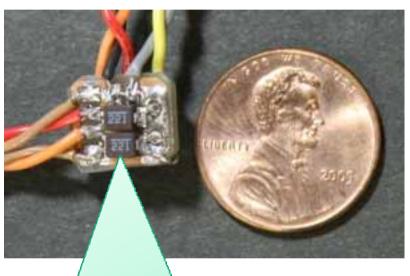
$$f = \frac{1}{2\pi\sqrt{LC}}$$

f: Resonance frequency

L: Inductance of the coil

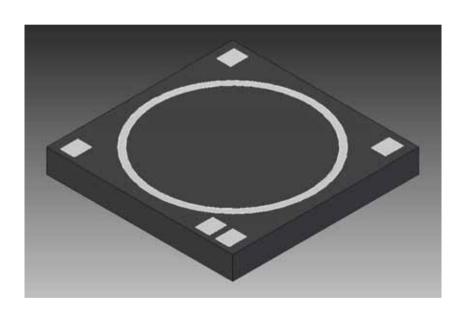
C: Capacitance of PZT actuator

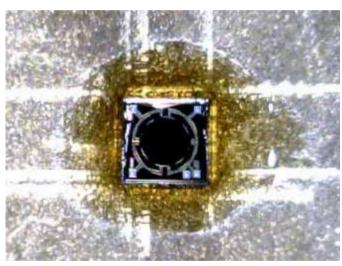
>miniaturized driver



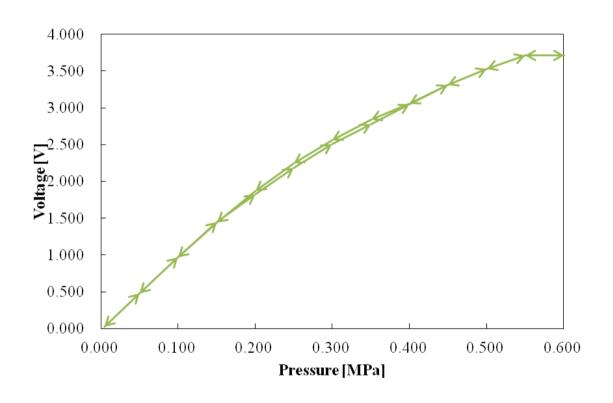
- Driving TWO valves
- Two coils and one gate-driver
- Supply voltage is only 10 V

マイクロ圧力センサの組み込み



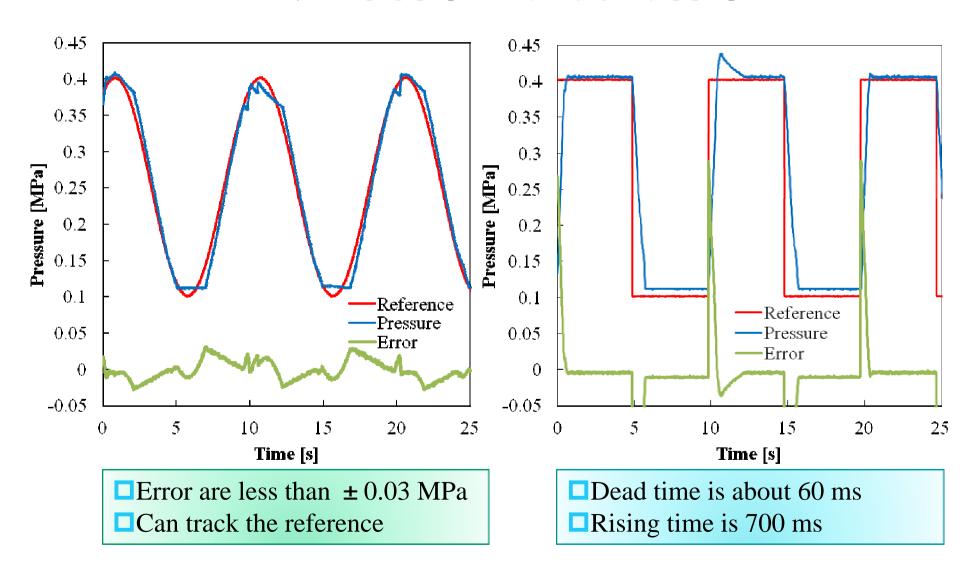


無拘束ポペット弁の圧力制御



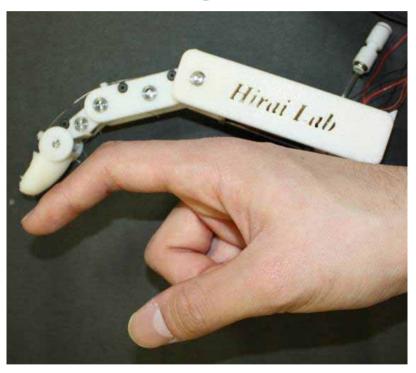
出力電圧の測定結果 電源5.00 V, ゲイン5.17 (24 k)

圧力制御の実験結果



ロボットフィンガー

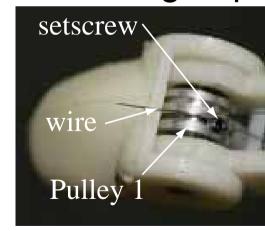
➤ Robot finger

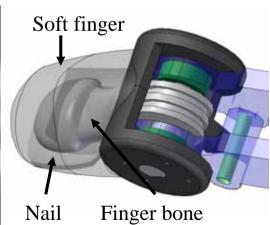


➤ Without the cover of Link 4



➤ Soft fingertip

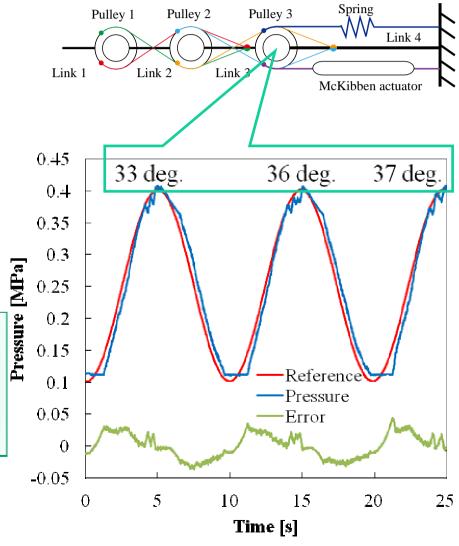




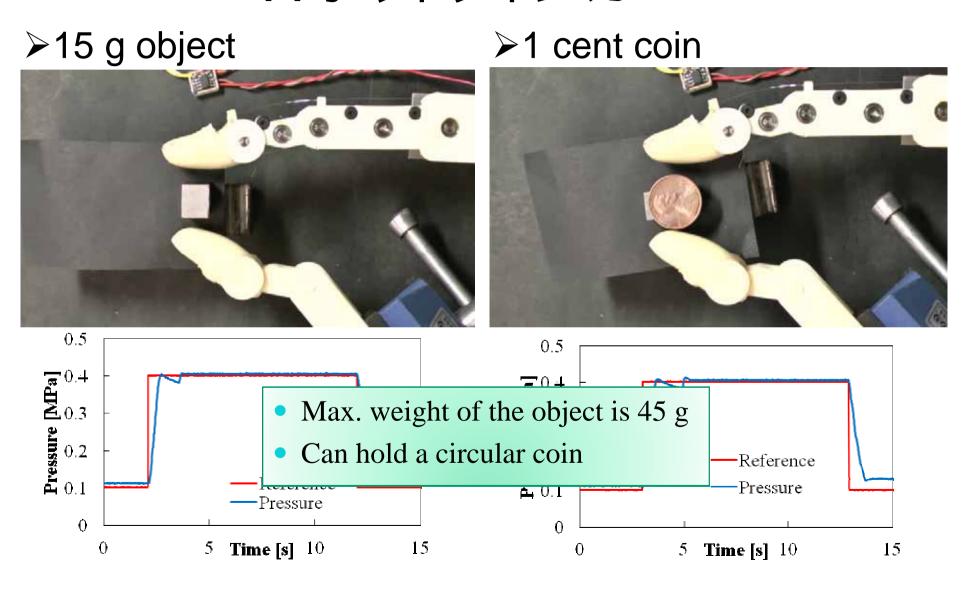
ロボットフィンガー



- The angle of Pulley 3 is 30~37 deg.
- McKibben displacement is 2.5 mm
- The error is ± 0.03 MPa



ロボットフィンガー



結論

- ✓ 無拘束弁によるマッキベンアクチュエータ駆動
- ✓ マイクロ圧力センサを組み込む
- ✓ ロボットフィンガーへ内蔵し,運動を制御

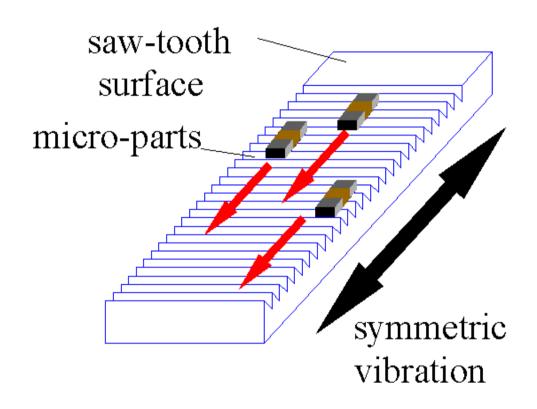
実際は...

- ✓ 1996年 ロボティクス学科設立
- ✓ アクチュエータに関する共同研究
- ✓ 空気圧アクチュエータに関する研究
- ✓ 2003年ごろから弁の小型化
- ✓ 2005年 国際会議発表
 Uehara and Hirai, 9th ICMT2005, 2005
- ✓ 2009年 論文

マイクロパーツフィーディング

Туре	Size(t × w × h[mm])	Weight[mg]
2012	$2.0 \times 1.2 \times 0.6$	7.5
1005	$1.0\times0.5\times0.5$	1.2
0603	$0.6 \times 0.3 \times 0.3$	0.3
	小型・軽量化への要素	₹ •
0402	$0.4 \times 0.2 \times 0.2$	0.1
0201	$0.2 \times 0.1 \times 0.1$	0.01
•	• :	• :

マイクロパーツフィーディング



フィーダ表面に非対称な周期構造を生成 輸送対象物との接触に非対称性 対称振動による微小物体の一方向輸送を実現

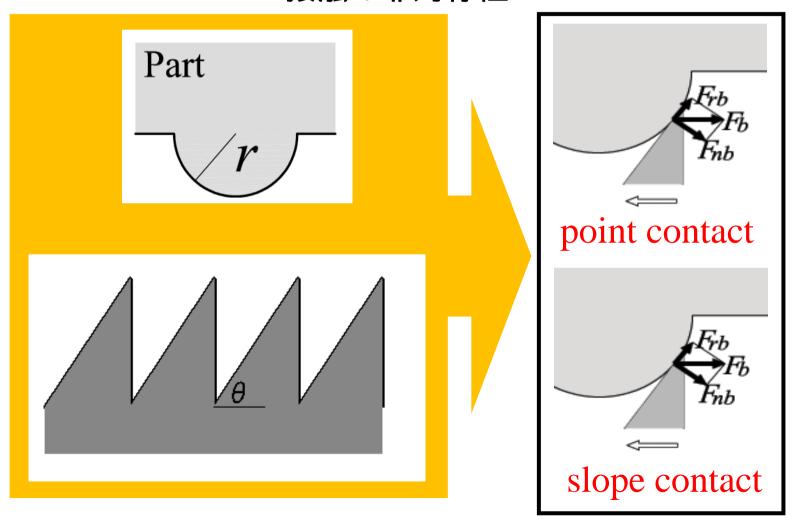
水平な対称振動による駆動

機器のセッティングが容易 駆動エネルギの効率化

接触面積減少による凝着力低下

低振動エネルギによる輸送の実現

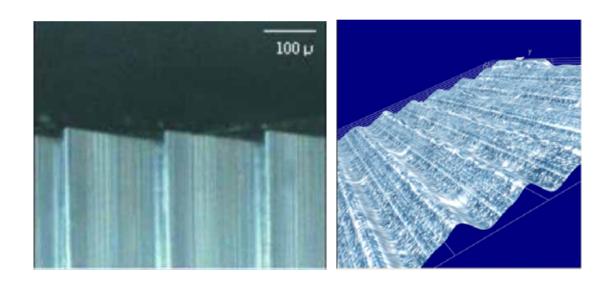
接触の非対称性



非対称周期構造生成技術

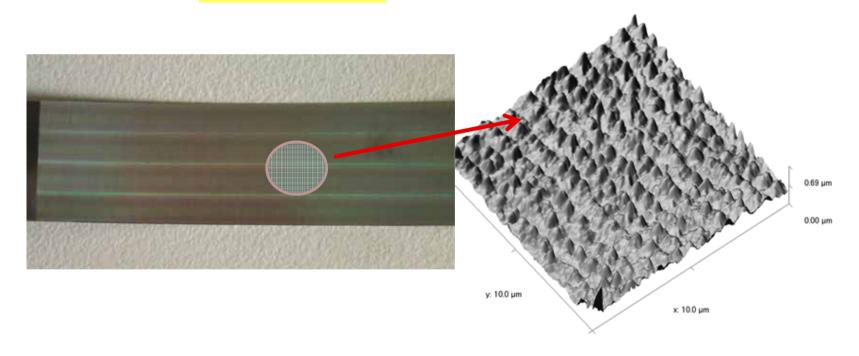
- (1)ダイシングソー
- (2)エキシマレーザ
- (3)LIGAプロセス
- (4)フェムト秒レーザ
- (5)異方性エッチング

Sawtoothed silicon wafers using a dicing saw

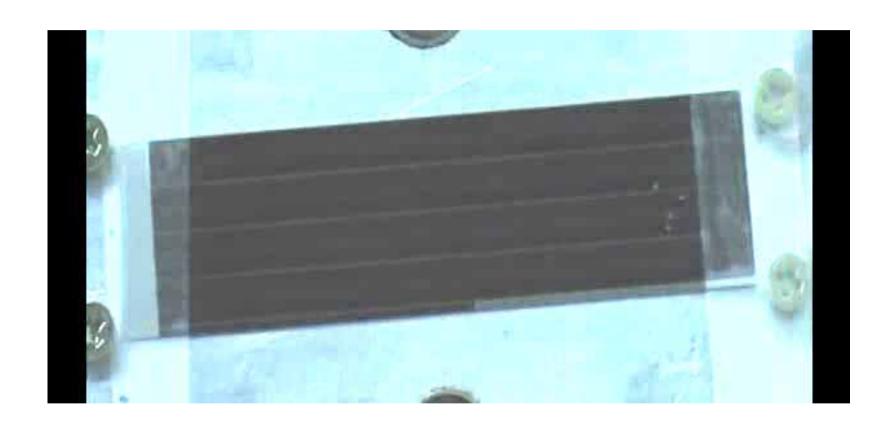


Pitch:10 to 100 µ m

Stainless tapes fabricated by femtosecond laser irradiation



Pitch: 1 to 2 µ m



Mitani and Hirai, Submillimeter Micropart Feeding Along an Asymmetric Femtosecond-Laser-Microfabricated Surface, Int. J. of Automation Technology, 3-2, 2009

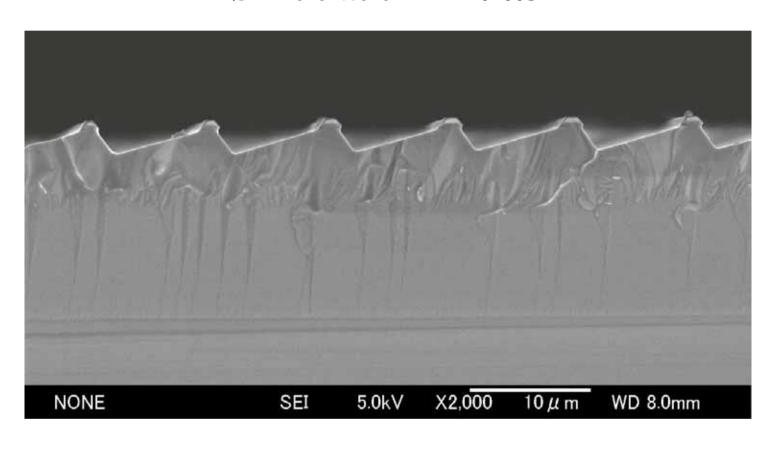
非対称周期構造生成技術

- (1)·
- (2)
- (3)
- (4)
- (5

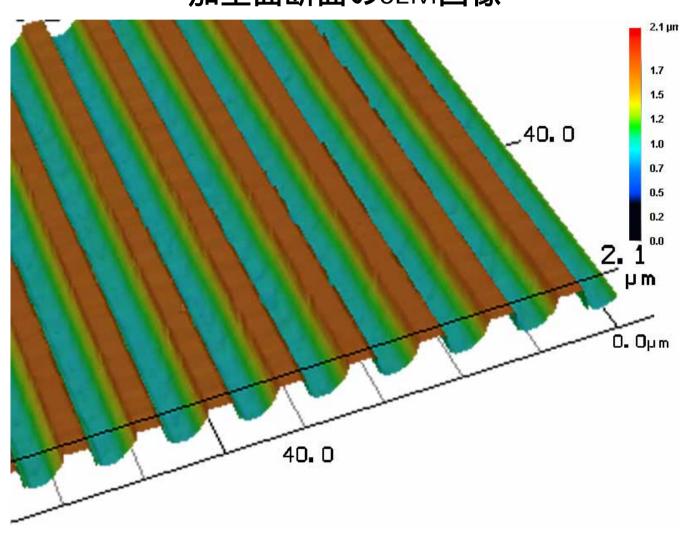
面方位<221>の面を有する シリコンウェハのエッチング

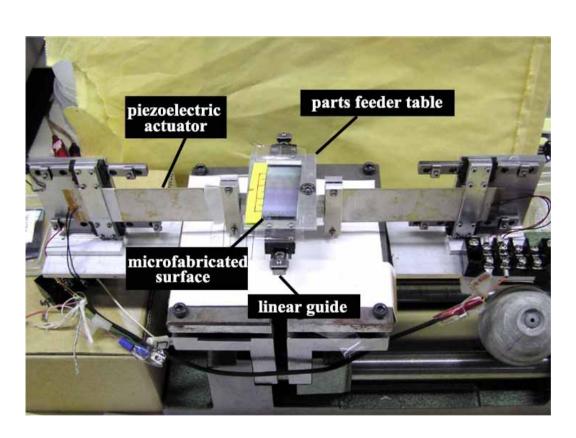
エッチング面の前方と後方に 異なった結晶面が存在 結晶面間のエッチング速度が 異なるため,非対称の傾斜面 を持つ三角形状を生成

加工面断面のSEM画像



加工面断面のSEM画像





·振動振幅:0.2mm

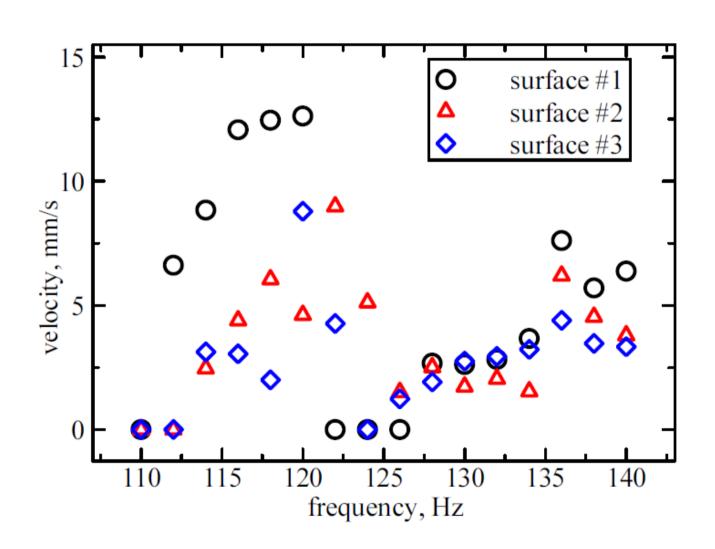
·振動周波数:110~140Hz

·振動波形:方形波

·**輸送対象物**: 0402チップコンデンサ

·環境:25 ,60%RH

実験装置



結論

- ✓ 非対称表面による運動の生成
- ✓ 様々な加工法
- ✓ 0402チップコンデンサを 5~10 mm/s で搬送

実際は...

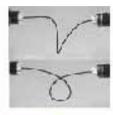
- ✓ 2001年 マイクロパーツ搬送に関する相談
- ✓ のこぎり歯による搬送
- ✓ 片刃のダイシングソーによる加工
- ✓ 2004年 口頭発表
- ✓ 2005年 国際会議発表 Mitani, Sugano, Hirai, Proc. IEEE ICRA, 2005
- ✓ 2006年 論文 Mitani, Sugano, Hirai, IEEE/ASME Trans. on Mechatronics, 11-6, 2006

ロボティクスにおけるマイクロ技術

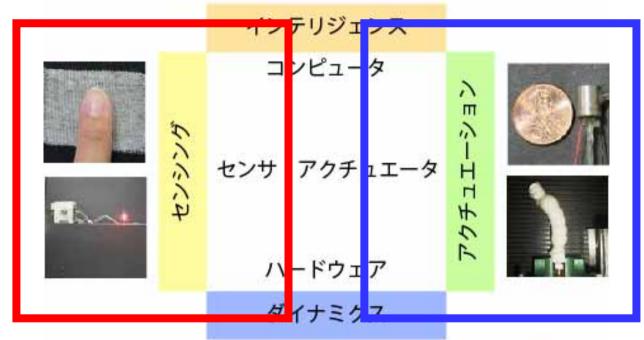
多くの適用例

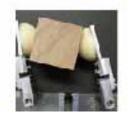






工夫が必要











謝辞



Prof. Sugiyama



Dr. Ho Van



Dr. Mitani





Cation キヤノン マシナリー株式会社

謝辞



Laboratory members